

# 研究名：ワクチン接種が遅れている子供に対する専門外来の有用性に関する検討

## 1．研究の目的

当院の予防接種外来を受診された患者さんや、入院中等に感染症科に予防接種説明の依頼があった患者さんを対象とし、予防接種が遅れているお子さんがどの程度いるのか、どのような理由で予防接種が遅れていたのか、予防接種に関する説明を丁寧に行うことで、どの程度予防接種に積極的な気持ちになるのか、などを検討いたします。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2018年3月～2023年8月までに感染症科外来を予防接種に関する説明を目的に予約された患者さん、または感染症科に予防接種に関する説明依頼があった患者さん。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月

研究方法：対象となる患者さんの電子診療録を後方視的に調査し、ワクチン忌避の理由や、予防接種に関する説明を聞くことがその後の行動変容につながったかなどを検討します

## 3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、基礎疾患、ワクチン忌避の理由、感染症科専門外来を受診したか、受診後、行動変容につながったか 等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年11月29日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司 健介

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7171）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司 健介